

芸術の秋。なるべく若ければ若い時程、いろいろな芸術に触れると、感性が豊かになります。このことが、より一層、幸福感のある人生を作る原動力の1つです。



# 本中だより

令和5年11月号

墨田区立本所中学校

校長 松井 隆



## 教育目標 『心豊かな たくましい本中生を育成すること』

### 《心豊かに たくましく》

豊かな感性と思いやりの心を培う文武両道の学力向上校を目指します。本校は、人間尊重の精神と社会貢献の精神を基調として、知徳体の志ある人間教育を眼目に、品格ある学校、静かな学校、きれいな学校、そして、今までできなかったことができるようになる学校を具現化します。そこで、持続可能な知識基盤社会において活躍し幸福な百年人生を実現するとともに、心豊かな人間性とたくましく生き抜く力をもった本中生を育成していきます。そのためには、次の3つの言葉を要とします。

改革;自己改革の情熱と、向上し挑戦する心

真理;真実を学ぶ心と、誠実な心

和合;和みのある豊かな感性と、思いやりの心

## 校訓 『学びあう』

百年人生で生涯学習の時代です。学びあうことは、可能性を開花するとともに、どんな困難をも克服して、明るい社会と幸福な人生につながります。 墨田区立本所中学校

## 文化の祭典

天高く馬肥ゆる秋、秋は文化芸術の季節です。文化芸術は感動を喚起し人の感性を磨きます。そんな中、文化の祭典かしわ祭が合唱コンクール、演奏発表、中学生海外派遣報告等の舞台発表の内容で実に4年ぶりに開催されます。とても喜ばしい限りです。

特に、合唱コンクールや演奏発表では、今までの練習の成果を十二分に発揮して思い出に残るかしわ祭の舞台発表にしましょう。コンクール形式を取っている以上、競い合い切磋琢磨することは不可欠です。しかしながら、競い合

うのは練習の成果を競い合うのであって、本番の発表では、たんに競い合うことばかりに捕らわれることは禁物です。歌や曲の美しいハーモニーを互いに聴き合い、認め合い、学び合い、心を1つにして感動し合う舞台発表であってほしいと思います。感動は、人を豊かに成長させます。

また、音楽の力、歌の力というものは不思議なものです。この舞台発表において、皆で歌った歌や演奏した曲を、何かの機会に10年後、20年後に聴いた時、一瞬にして、その当時の中学校時代の思い出がよみ

がえります。その意味で、このような合唱コンクールで歌った歌や演奏した曲は人生の宝物となります。ぜひとも、4年ぶりに開催される、このかしわ祭を校史に残る最高のものにしようではありませんか。そのためには、全本中生が協力をして一生懸命になることが大切です。大いに期待をしています。

結びとして、かしわ祭実行委員の生徒の皆さんには、かしわ祭の準備や運営によく尽力をしてきています。ここにあらためて感謝をいたします。

【校長挨拶抜粋】

## ○11月の主な予定をお知らせします

- 15日(水) 後期中間考査始  
16日(木) 後期中間考査終、専門委員会  
17日(金) PTA実行委員会  
18日(土) 土曜授業、連Pポッチャ大会  
19日(日) すみだ教室  
21日(火) TGG(2)  
23日(木) 勤労感謝の日  
24日(金) 基礎確認テスト(全)  
避難訓練(不審者対応訓練)  
中P連合会研【曳文】  
25日(土) 青少年区民大会【曳文】  
26日(日) ESAT-J  
27日(月) 生徒会朝礼、三者面談始①(全)  
第2回教育心理(アイ・チェック)検査、英検IBA(3)  
28日(火) 三者面談②(全)  
英検IBA(1)、  
音楽鑑賞教室(1)  
29日(水) 区中研一斉研究授業  
英検IBA(2)  
30日(木) 三者面談③(全)  
秋季歯科検診

## ○12月の主な予定をお知らせします

- 1日(金) 三者面談④(全)  
2日(土) 土曜授業⑧、救急救命講習  
(1)、学校運営連絡協議会  
3日(日) すみだ教室  
4日(月) 〈全校朝礼〉報告会・表彰  
三者面談終⑤(全)  
6日(水) 校内研修、〈昼清掃〉  
7日(木) 区球技大会(6組)  
8日(金) 校外学習(1、6組)  
スキー移動教室保護者説明会  
(2、6組)  
11日(月) 〈①路上生活者授業〉  
13日(水) 専門委員会、〈昼清掃〉  
スキー移動教室サイズ合わせ  
(2、6組)  
17日(日) すみだ教室、ESAT-J(予備日)  
18日(月) 生徒会朝礼、基礎確認テスト(3)  
19日(火) 伝統音楽鑑賞教室(1、6組)  
20日(水) 〈昼清掃〉中学生区議会  
22日(金) 大掃除  
25日(月) 冬季休業前指導、安全指導  
26日(火) 冬季休業始

### ◎Society(ソサエティ)5.0の情報安全に備えて

これからの社会での情報の危険性に鑑み、中学校段階では、本校は SNS をしないことをルールとしています。しかし、卒業後、高度情報社会の大波を受けることは必至です。そこで、情報安全のための心構えや身構えを、今からしっかり作っておく必要があります。次のことに留意しトラブルを防止しましょう。

**その1、まぎらわしい言葉を使わない** インターネットや SNS は、直接話さないで、相手の意図が伝わりにくい。そのため、普段から言葉を正しく使う習慣を身に付け、十分に気を付けましょう。

**その2、文章を考えてから送信する** 一時の感情に任せて情報発信をしてしまうと、取り返しがつかなくなる場合があります。文章を送る際には少なくとも読み直しをするなど、『ゆとり』を持ちましょう。

**その3、保護者とのルールを作る** インターネット、SNS のトラブルは、未成年者だけでは解決できない場合があります。危機回避の点からも、普段から保護者とよく話し合い、しっかりとしたルールを決めましょう。

**その4、既読無視されても気にしない** 既読無視は、相手を傷付け精神的なストレスにつながる場合があります。しかし、相手にもいろいろな事情があることを頭に入れて冷静に対応していきましょう。以上のことをしっかり考えて、トラブルに巻き込まれないようにするため、正しくインターネットを使う心構えや身構えを養いましょう。

◎インターネットを使う上でも**人の悪口を言わない・だまされない**ことが肝心

◎いじめは、いつでも誰にでも起こり得ることを前提とし24時間対応のいじめ電話相談窓口が開設されています。すみだスクールサポートセンター**電話03-3613-0127**です。いじめ問題に関する相談ができます。勇気を出して相談をしてください。さらに、『どんな小さなことでも心配・不安・悩みがある時は一人で悩まず、相談しましょう』「TOKYO ほっとメッセージチャンネル」(<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>)にも相談できます。